

的場委員（民主県政会）

令和2年3月11日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）学校図書館の整備と環境基盤整備に向けたICT化の展開について

「広島県子供の読書活動推進計画（第4次）」に示されている、物的整備である学校図書館のリニューアル整備と併せ、障がいのある子供の読む・学ぶ権利の保障にもつなげる環境基盤整備として、図書館ICT化施策を推進してはどうかと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

本県におきましては、今年度、学校図書館リニューアル等事業として、図書館資料の廃棄・更新や書棚の配置の工夫等の環境整備に取り組んでおります。今後は、整備した学校図書館を効果的に利活用するよう支援するとともに、この成果や手法を普及することにより、全県における学校図書館の環境整備と利活用の推進を促してまいります。

県内の学校図書館ICT化の状況につきましては、例えば、蔵書のデータベース化によりバーコードによる貸出しが可能となった学校や、インターネットにつながるコンピューターを学校図書館に整備することにより情報センターとしての機能を充実させた学校がございます。

また、特別支援学校では、視覚障害のある児童生徒が、インターネットを介して点字図書・録音図書を取得することや、知的障害がある児童生徒が、タブレットを活用し、動くデジタル絵本を一人で操作して、読書に親しむなどの取組を行っているところもございます。

県教育委員会といたしましては、今後、これらの取組を普及し、児童生徒が進んで本を手に取り、主体的な学びの場として学校図書館が十分利活用されるよう努めてまいります。